

第70回国民体育大会広報紙

2015



vol.5

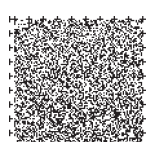
紀の国わかやま国体

The 70th National Sports Festival in Wakayama

千葉国体で和歌山県選手団が健闘!



音声コード

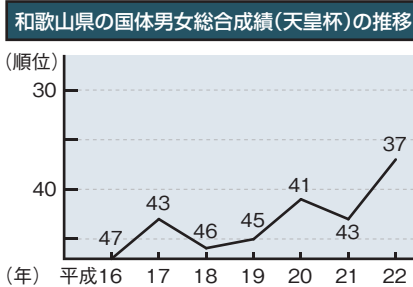


音声コードは読み上げ装置にて、
情報を音声で聞くことができます。

上位入賞者(敬称略)				
1位				
セーリング	成年男子	470級	市野 直毅	ケアマネジメント(株)
			吉見 亮平	(株)栄和
カヌー	成年男子	カヌースプリント カナディアンシングル500m	阪本 直也	日本体育大(4年)
		カヌースプリント カナディアンシングル200m		
	少年男子	カヌースプリント カヤックペア500m	谷 昂希	県立田辺工高(3年)
				湯口 拓美
2位				
陸上	少年男子A	100m	九鬼 巧	県立和歌山北高(3年)
	少年女子A	ハンマー投	大崎 かな	県立日高(3年)
自転車	少年男子	個人ロードレース ポイントレース	北村 彰也	県立和歌山北高(3年)
馬術	成年男子	六段障害飛越	矢野 翔一	関西学院大(4年)
フェンシング	成年男子	フルーレ	山口 徹	県立紀伊コスモス支援学校
			坪井 浩平	県立桐蔭高校
			松尾 優樹	立命館大(3年)
なぎなた	成年女子	試合	三浦 綾	県立和歌山ろう学校
			山崎美加子	県教育委員会スポーツ課
			山本 千代	県教育委員会スポーツ課
3位				
陸上	少年男子A	走幅跳	手平 裕士	県立和歌山北高(3年)
		三段跳		
自転車	成年男子	ポイントレース	森田 大介	日本大(4年)
フェンシング	少年女子	フルーレ	三宅 杏奈	県立和歌山北高(3年)
			山崎衣里子	県立和歌山北高(3年)
			中西 彩華	県立和歌山北高(2年)
カヌー	少年男子	カヌースプリント カナディアンペア500m	榎本 拓哉	県立神島高(3年)
		カヌースプリント カナディアンペア200m	鈴木 慎仁	県立神島高(3年)
アーチェリー	成年女子		前山明日香	近畿大(4年)
			張間 舞妃	同志社大(3年)
			鈴木 葵	近畿大(2年)



平成22年9月25日～10月5日
 (水泳競技9月8日～17日、ゴルフ競技9月21日～23日)、千葉県で「ゆめ半島千葉国体」が開催され、本県からは、31競技に267人が出場し、男女総合成績(天皇杯)は第37位となり、昨年の新潟国体(第43位)から順位を6つ上げる結果となりました。
 本県選手団の上位入賞者を紹介します。



紀の国わかやま国体ホームページで「ゆめ半島千葉国体」での和歌山県選手団の活躍を動画でご覧いただけます。



千葉国体で
 和歌山県選手団が健闘！



会場案内を行う大会運営ボランティア



競技会場周辺に設置された手づくりの応援のぼり旗と花いっぱい運動のプランター

※写真はいずれも「ゆめ半島千葉国体」にて

国体は、多くの県民の皆さんの協力によって支えられている大会です。
競技会場などでの受付・案内、会場整理、会場美化、競技運営補助などの大会運営ボランティアをはじめ、全国から訪れる多くの競技者や観客を温かくおもてなしするため、地域や競技会場を花いっぱいにする運動や、地元の児童生徒らによる選手への応援など様々な取組が行われています。

県民総参加による“和歌山らしい”国体の実現を目指して

地域や家族ぐるみで交流が生まれ、今もなお交流が続いている方々もいます。
(※)
5年後の紀の国わかやま国体を成功させるためには、県民の皆さんのご協力が不可欠です。
県準備委員会では、県民総参加による“和歌山らしい”国体の実現を目指し、開催準備を進めていきますので、皆さんのご協力をお願いします。
※紀の国わかやま国体ホームページの『2015応援メッセージ』（第26回国民体育大会「黒潮国体」女子ソフトボール北海道代表チーム）をご覧ください。

2015

The 70th National Sports Festival in Wakayama

会場地市町村及び
開催競技(正式・特別)

会場地市町村	競技名
和歌山市	総合開・閉会式
	陸上競技
	水泳(競泳・水球)
	テニス
	体操(競技・新体操)
	バスケットボール
	セーリング
	ウエイトリフティング
	ハンドボール
	自転車(トラック)
	相撲
	フェンシング
	柔道
	ライフル射撃(CP)
海南市	高等学校野球(硬式)
	バスケットボール
橋本市	銃剣道
	サッカー
有田市	バレーボール
	ソフトボール
御坊市	軟式野球
	バレーボール
田辺市	軟式野球
	サッカー
新宮市	ボクシング
	軟式野球
紀の川市	弓道
	サッカー
新宮市	自転車(ロード)
	高等学校野球(軟式)
紀の川市	サッカー
	ハンドボール
紀の川市	ソフトボール

会場地市町村	競技名
岩出市	ハンドボール
	バドミントン
紀美野町	ボウリング
	ホッケー
かつらぎ町	ゴルフ
	なぎなた
九度山町	軟式野球
	ホッケー
湯浅町	ゴルフ
	軟式野球
日高町	山岳
	カヌー(スプリント)
印南町	アーチェリー
	ソフトテニス
みなべ町	卓球
	空手道
日高川町	サッカー
	軟式野球
白浜町	ラグビーフットボール
	レスリング
上富田町	剣道
	カヌー
那智勝浦町	(スラローム・ワイルド)
	サッカー
北山村	ラグビーフットボール
	高等学校野球(軟式)
串本町	高等学校野球(軟式)
	高等学校野球(軟式)

【県外開催の競技】

門真市(大阪府)	水泳(飛込・シンクロ)
大津市(滋賀県)	ボート

※馬術、ライフル射撃(CP除く)、クレール射撃については検討中



仁坂知事(左)から和歌山市・大橋市長(右)に横断幕のレプリカを贈呈

平成22年9月18日(土)、和歌山ビッグホエールで開催された「きのくにスポーツフェスティバル2010 総会開会式」において、44年ぶりの国体開催の内定を記念し、県内全市町村へ大会愛称(紀の国わかやま国体)とスローガン(躍動と歓喜、そして絆)がデザインされた懸垂(横断)幕を贈呈するなど、国体の開催周知と準備を進めるため、紀の国わかやま国体スタートアップイベントが行われました。

紀の国わかやま国体

スタートアップイベントが行われました!



来年の国体は山口県で開催されます!

おいでませ! 山口国体

君の一生けんめいに会いたい

会期 2011年10月1日(土)~11日(火)
<http://www.choruru.pref.yamaguchi.lg.jp/kokutai/>

シリーズ

競技紹介

なぎなた



間合い探る静動の緊張感 屈指の使い手・弁慶ゆかりの地

和歌山県出身といわれる平安時代の僧兵・武蔵坊弁慶。その武器としても知られる「薙刀」は江戸時代からは女性の武道として発展。戦後、「なぎなた」に改められ、国体やインターハイの正式種目に採用。



白い稽古着に黒袴姿で2m超のなぎなたを手に凛々しい女子選手たち(和歌山信愛女子高校なぎなた部)

は、防具を身につけず、指定された形を2人1組によって行い、その技の優劣を競う。
なぎなたの醍醐味の一つは「試合」で見られる一触即発の状態の「間合い」。県

なぎなた連盟理事長で和歌山信愛女子短期大学附属高校教諭の三浦利枝子さん(59)は「静かな動きの中で間合いを計り、一瞬の瞬発力で試合が決まる緊張感が魅力」と力説する。
面、小手、胴、すね、突き(高校生以下の決まり手にはない)を、踏み込みや持ちかえ



防具をつける女子選手ら

などの攻め技、それを交わして放つ応じ技で狙う。有段者ともなれば、剣道でいう「つばぜり合い」のように選手同士が接近するのではなく、2メートル超のなぎなたの利点を生

かした距離感のある戦いが見られる。
なぎなたは剣道と違って右、左と持ち替えて技を繰り出すためにバランスのとれた体づくりができることも女性の競技者が多い武道として続く理由の一つ。「姿、形が美しくなるから健康的でいられる。試合だけではその形がおろそかになるため演技も大事なんです」と三浦さん。

また「間合い」は人間性を磨く上でも大切なポイント。実社会の中で大事なものの一つに人との距離感があるが、精錬者同士の稽古や試合では接近しすぎると「二礼」と言い合って互いに距離をとりあう光景もみられるといい、「近づきすぎても、離れすぎてもダメで、親しき仲にも礼儀ありということを教える上ではなぎなたはいい教材」とも。



攻め技、応じ技の稽古

岡山、島根、熊本などで盛んだが近畿も強豪揃い。その中で和歌山県選手も第45回福岡国体での演技競技(成年個人)、第56回宮城国体での試合競技(同団体)でそれぞれ優勝経験があるほか、今年の千葉国体でも成年チームが準優勝、少年チームが7位に入賞した。インターハイでは和歌山信愛女子高が平成12年度に団体・演技のW優勝、同14年度に個人優勝、団体3位入賞を果たすなど、弁慶ゆかりの地に恥じない活躍をみせる。三浦さんは「教室も増やしたいし、選手も兼ねて指導者が多いので専念できる指導者もつく

りたい」と競技力アップの展望を口に、地元国体の表彰台を狙う。



攻め技、応じ技の稽古

2015 紀の国わかやま国体

vol.5 2010年11月発行

第70回国民体育大会和歌山県準備委員会事務局
(和歌山県国体準備課内)

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

TEL.073-441-2015 FAX.073-427-5377

URL <http://www.wakayama2015.jp/>

E-mail wakayama2015@onyx.ocn.ne.jp

ホームページは、[紀の国わかやま国体](#)

検索

みなさまのご意見・ご要望をお待ちしております。



この印刷物は環境に配慮して大豆油インキを使用し、ユニバーサルデザインの考え方で作られています。

おしらせ情報

～感動を再び～

想い出の黒潮国体巡回パネル展

1971(昭和46)年に本県で開催された黒潮国体のパネル展を県内の市町村役場などで開催しています。詳しくは、紀の国わかやま国体ホームページまたは県準備委員会事務局まで。



訂正とお詫び

前号(2010年9月発行vol.4)の田中和仁選手のプロフィールにおきまして、出身大学を「日体大」としておりましたが、正しくは「日大」でありました。

ご迷惑をおかけした読者の皆様ならびに関係各位には深くお詫び申し上げます。

